



2024年10月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年12月12日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 金子 和斗志

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 和也

TEL 050-3539-1122

定時株主総会開催予定日 2025年1月28日

配当支払開始予定日 2025年1月29日

有価証券報告書提出予定日 2025年1月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期の連結業績(2023年11月1日～2024年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	23,263	5.8	2,490	27.4	2,525	26.0	1,702	27.0
2023年10月期	21,990	15.4	1,955	8.1	2,005	4.3	1,340	4.2

(注) 包括利益 2024年10月期 1,697百万円 (25.9%) 2023年10月期 1,348百万円 (8.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	59.35		16.5	12.4	10.7
2023年10月期	45.93		14.0	9.9	8.9

(参考) 持分法投資損益 2024年10月期 百万円 2023年10月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	20,698	10,617	51.1	369.02
2023年10月期	20,012	10,050	50.0	341.68

(参考) 自己資本 2024年10月期 10,572百万円 2023年10月期 10,014百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	3,950	308	1,923	6,635
2023年10月期	1,665	1,685	874	4,917

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年10月期		0.00		24.00	24.00	703	52.3	7.4
2024年10月期		0.00		24.00	24.00	703	40.4	6.8
2025年10月期(予想)		0.00		24.00	24.00		62.1	

3. 2025年10月期の連結業績予想(2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,350	5.9	300	68.8	305	68.7	100	84.0	3.50
通期	22,900	1.6	1,800	27.7	1,805	28.5	1,110	34.8	38.65

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年10月期	29,956,800 株	2023年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	2024年10月期	1,306,927 株	2023年10月期	645,632 株
期中平均株式数	2024年10月期	28,675,689 株	2023年10月期	29,178,772 株

(注)2023年12月11日開催の取締役会において、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン(E-Ship)」の再導入を決議いたしました。自己株式については、当連結会計年度末にアイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する672,000株を含めて記載しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	12
役員の異動	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2023年11月1日から2024年10月31日まで）におけるわが国経済は、昨年末から雇用・所得環境や企業収益は改善傾向にあるものの、長期化する円安の影響により物価は上昇傾向にあり、個人消費の持ち直しは足跡みが見られました。一方で外需環境においては、中東地域等における地政学的リスクは依然として高まっており、国内外の経済に与える影響が懸念されるなか先行き不透明な状況が続いております。

ウェディング業界におきましては、2023年の婚姻件数が47万組（厚生労働省「2023年 人口動態統計（確定数）の概況」）と前年と比べ3万組減少しており、結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかに減少傾向にあるものの、ゲストハウス・ウェディング市場は概ね底堅く推移しております。

このような状況の下、結婚式に対する価値観の多様化が広がるなかで、当社グループは「ご縁ある人々の笑顔と幸せのために行動し、挑戦する」という経営理念に基づき、パーソナルなウェディングやサービスを提供すべく、スタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外の研修、独自の営業支援システムを活用した情報収集力・分析力を強化し、各施策に積極的に取り組んでまいりました。また、ウェディング市場のシェア拡大に向けて、潜在的な顧客ニーズを掘り起こす手段としてデジタルマーケティングを内製化し、集客力の向上、売上高の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は23,263百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は2,490百万円（同27.4%増）、経常利益は2,525百万円（同26.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,702百万円（同27.0%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

前連結会計年度（2023年4月）にオープンした「The迎賓館 偕楽園 別邸」（水戸支店）が稼働したことに加え、既存店の施行組数が減少したものの、施行単価が増加したことにより、売上高は21,903百万円（前年同期比4.3%増）、人件費等は増加したものの販管費を抑制したことにより、営業利益は2,267百万円（同12.9%増）となりました。

② 介護事業

前連結会計年度（2023年3月）にオープンした「アイケアライブ伊万里」（伊万里2号店）が稼働したこと等により、売上高は634百万円（前年同期比7.1%増）となりましたが、人件費等の増加により営業損失0百万円（前年同期は11百万円の営業損失）となりました。

③ 食品事業

売上高は346百万円（前年同期比32.8%増）となりましたが、人件費等の増加により営業利益は68百万円（同15.3%増）となりました。

④ フォト事業

前連結会計年度（2023年3月）にオープンした「studio clori.NAGOYA」（名古屋支店）が稼働したこと等により、売上高は672百万円（前年同期比116.9%増）、営業利益は164百万円（前年同期は49百万円の営業損失）となりました。

⑤ 結婚仲介事業

売上高は7百万円（前年同期比43.6%減）、営業損失は3百万円（前年同期は50百万円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,420百万円増加し7,797百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,718百万円増加し、未収還付法人税等が166百万円、流動資産その他が104百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ733百万円減少し12,901百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が496百万円、差入保証金が150百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ715百万円増加し5,818百万円となりました。これは主に、買掛金が62百万円、契約負債が86百万円、未払法人税等が142百万円、流動負債その他が498百万円それぞれ増加し、短期借入金150百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ595百万円減少し4,262百万円となりました。これは主に、長期借入金708百万円減少し、資産除去債務が113百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ567百万円増加し10,617百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益1,702百万円の計上による増加、剰余金配当703百万円による減少の他「信託型従業員持株会インセンティブ・プラン」の再導入による自己株式の取得及び処分を行い、自己株式が425百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント上昇し51.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,718百万円（前年同期比34.9%増）増加し6,635百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、3,950百万円（前年同期比137.1%増）となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益2,520百万円、減価償却費1,159百万円、未払金の増加額207百万円、未払消費税の増加額177百万円、未収消費税等の減少額124百万円、法人税等の還付額182百万円であり、主な支出要因は、棚卸資産の増加額52百万円、法人税等の支払額666百万円であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、308百万円（前年同期比81.7%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出544百万円であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、1,923百万円（前年同期比119.9%増）となりました。主な収入要因は、長期借入れによる収入555百万円であり、主な支出要因は、短期借入金の純減少額150百万円、長期借入金の返済による支出1,205百万円、配当金の支払額702百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期
自己資本比率 (%)	44.1	43.0	45.1	50.0	51.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	106.9	112.7	91.9	94.8	102.0
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年)	—	2.0	1.4	2.6	0.9
インタレスト・カバレッジ・ レシオ (倍)	—	119.6	211.0	85.3	204.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

5. 利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

6. 2020年10月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、物価上昇等のさまざまな外部要因により個人消費が弱まっている中、当社の婚礼単価は高水準で推移し、今後も上昇する見込みであります。一方で、婚礼事業の一部の支店で受注数が伸び悩んだことや、東京第2支店、福岡第2支店の新規出店による開業準備室のオープンに加え、既存店の戦略的なリニューアルの実施、フォト事業での新規出店、食品事業での自社製造工場兼新商品開発研究所の設置等の中長期的な成長戦略における大幅な先行費用が発生してまいります。その結果、売上高は22,900百万円（当連結会計年度比1.6%減）、営業利益は1,800百万円（同27.7%減）、経常利益は1,805百万円（同28.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,110百万円（同34.8%減）を見込んでおります。

なお、上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,011,277	6,729,741
売掛金	447,796	364,900
商品	204,467	217,014
原材料及び貯蔵品	91,029	131,158
未収還付法人税等	166,706	—
その他	465,000	360,343
貸倒引当金	△9,596	△6,080
流動資産合計	6,376,681	7,797,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,169,625	21,466,469
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,246,714	△13,039,657
建物及び構築物 (純額)	8,922,911	8,426,811
機械装置及び運搬具	76,335	81,013
減価償却累計額	△53,084	△61,806
機械装置及び運搬具 (純額)	23,251	19,207
土地	1,850,919	1,886,584
建設仮勘定	4,026	12,249
その他	1,289,142	1,517,115
減価償却累計額	△980,570	△1,209,763
その他 (純額)	308,572	307,351
有形固定資産合計	11,109,680	10,652,204
無形固定資産	163,724	152,749
投資その他の資産		
繰延税金資産	340,951	323,385
差入保証金	1,297,564	1,147,323
その他	746,560	650,993
貸倒引当金	△23,158	△24,809
投資その他の資産合計	2,361,918	2,096,893
固定資産合計	13,635,323	12,901,847
資産合計	20,012,005	20,698,924

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	915,516	977,881
短期借入金	150,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,114,458	1,172,398
未払法人税等	315,283	457,960
契約負債	1,225,544	1,311,822
賞与引当金	373,913	391,120
その他	1,008,858	1,507,533
流動負債合計	5,103,575	5,818,717
固定負債		
長期借入金	3,132,601	2,424,188
退職給付に係る負債	25,282	24,692
ポイント引当金	13,562	14,478
資産除去債務	1,199,356	1,312,376
繰延税金負債	16,877	9,087
その他	470,667	477,580
固定負債合計	4,858,347	4,262,403
負債合計	9,961,922	10,081,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	348,488	347,018
利益剰余金	9,671,036	10,669,596
自己株式	△422,560	△847,650
株主資本合計	9,948,620	10,520,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,138	—
退職給付に係る調整累計額	11,866	5,489
為替換算調整勘定	46,349	46,349
その他の包括利益累計額合計	66,355	51,838
非支配株主持分	35,107	45,345
純資産合計	10,050,083	10,617,803
負債純資産合計	20,012,005	20,698,924

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	21,990,121	23,263,539
売上原価	9,102,767	9,238,751
売上総利益	12,887,354	14,024,788
販売費及び一般管理費	10,932,217	11,533,799
営業利益	1,955,137	2,490,989
営業外収益		
受取利息	13,657	19,367
受取手数料	11,179	9,686
その他	54,772	36,946
営業外収益合計	79,609	65,999
営業外費用		
支払利息	19,391	19,391
その他	10,022	11,679
営業外費用合計	29,414	31,071
経常利益	2,005,332	2,525,917
特別利益		
補助金収入	122,626	39,809
その他	—	3,600
特別利益合計	122,626	43,410
特別損失		
固定資産除却損	29,351	39,581
減損損失	—	9,535
特別損失合計	29,351	49,117
税金等調整前当期純利益	2,098,607	2,520,210
法人税、住民税及び事業税	749,112	791,496
法人税等調整額	5,989	16,429
法人税等合計	755,101	807,925
当期純利益	1,343,506	1,712,285
非支配株主に帰属する当期純利益	3,193	10,258
親会社株主に帰属する当期純利益	1,340,312	1,702,027

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
当期純利益	1,343,506	1,712,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,658	△8,138
退職給付に係る調整額	△2,319	△6,398
為替換算調整勘定	14,048	—
その他の包括利益合計	5,070	△14,537
包括利益	1,348,577	1,697,748
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,344,473	1,687,510
非支配株主に係る包括利益	4,103	10,237

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	351,655	347,861	8,629,766	△252,415	9,076,868
当期変動額					
剰余金の配当			△299,042		△299,042
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,340,312		1,340,312
自己株式の取得				△400,031	△400,031
自己株式の処分		△523		229,886	229,363
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動		1,150			1,150
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	626	1,041,270	△170,144	871,752
当期末残高	351,655	348,488	9,671,036	△422,560	9,948,620

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	退職給付に係る調 整累計額	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	14,797	14,183	33,214	62,194	31,004	9,170,067
当期変動額						
剰余金の配当						△299,042
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,340,312
自己株式の取得						△400,031
自己株式の処分						229,363
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動						1,150
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,658	△2,316	13,135	4,160	4,103	8,264
当期変動額合計	△6,658	△2,316	13,135	4,160	4,103	880,016
当期末残高	8,138	11,866	46,349	66,355	35,107	10,050,083

当連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	351,655	348,488	9,671,036	△422,560	9,948,620
当期変動額					
剰余金の配当			△703,468		△703,468
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,702,027		1,702,027
自己株式の取得				△507,198	△507,198
自己株式の処分		829		82,108	82,938
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動		△2,300			△2,300
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△1,470	998,559	△425,089	571,999
当期末残高	351,655	347,018	10,669,596	△847,650	10,520,619

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	退職給付に係る調 整累計額	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,138	11,866	46,349	66,355	35,107	10,050,083
当期変動額						
剰余金の配当						△703,468
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,702,027
自己株式の取得						△507,198
自己株式の処分						82,938
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動						△2,300
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△8,138	△6,377	－	△14,516	10,237	△4,279
当期変動額合計	△8,138	△6,377	－	△14,516	10,237	567,720
当期末残高	－	5,489	46,349	51,838	45,345	10,617,803

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,098,607	2,520,210
減価償却費	1,094,336	1,159,094
減損損失	—	9,535
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,486	△1,864
賞与引当金の増減額 (△は減少)	77,323	17,207
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,495	△9,988
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△1,101	916
補助金収入	△122,626	△39,809
固定資産除却損	29,351	39,581
受取利息及び受取配当金	△13,657	△19,367
支払利息	19,391	19,391
売上債権の増減額 (△は増加)	10,708	80,268
棚卸資産の増減額 (△は増加)	27,642	△52,675
仕入債務の増減額 (△は減少)	62,007	61,791
未払金の増減額 (△は減少)	△155,125	207,131
契約負債の増減額 (△は減少)	163,812	85,826
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△528,134	177,344
未収消費税等の増減額 (△は増加)	128,747	124,431
その他	63,638	17,761
小計	2,946,914	4,396,786
利息及び配当金の受取額	9,030	15,953
利息の支払額	△19,520	△19,321
補助金の受取額	115,075	39,809
法人税等の還付額	2,296	182,858
法人税等の支払額	△1,388,030	△666,081
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,665,767	3,950,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	99,598
有形固定資産の取得による支出	△1,802,432	△544,041
無形固定資産の取得による支出	△38,836	△28,708
その他	155,899	165,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,685,369	△308,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,000,000	△150,000
長期借入れによる収入	2,670,000	555,500
長期借入金の返済による支出	△1,075,065	△1,205,973
自己株式の取得による支出	△400,031	△507,198
自己株式の売却による収入	227,699	88,829
配当金の支払額	△298,614	△702,252
その他	1,150	△2,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△874,861	△1,923,394
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,054	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△883,409	1,718,463
現金及び現金同等物の期首残高	5,800,686	4,917,277
現金及び現金同等物の期末残高	4,917,277	6,635,741

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)及び当連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

当社グループの報告セグメントは、婚礼事業、介護事業、食品事業、フォト事業及び結婚仲介事業であります。介護事業、食品事業、フォト事業及び結婚仲介事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり純資産額	341円68銭	369円02銭
1株当たり当期純利益	45円93銭	59円35銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,340,312	1,702,027
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,340,312	1,702,027
普通株式の期中平均株式数(株)	29,178,772	28,675,689

3. アイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。(前連結会計年度末0株、当連結会計年度末672,000株)

また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(前連結会計年度217,245株、当連結会計年度642,060株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動

該当事項はありません。